

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 令和3年3月17日

都市名・国 新潟県長岡市・日本

| | |
|---|--|
| 取組の名称 | 長岡空襲75年企画事業「長岡空襲体験画特別展」 |
| 実施主体 (該当項目に✓) | <input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 () |
| テーマ・目的 | 空襲体験者が描いた体験画と展示し、次の世代へ長岡空襲の悲惨さや平和の尊さを伝える |
| 対象者 (年齢・学年、人数等) | 全年齢、人数制限等なし |
| 実施場所 | アオーレ長岡・市民交流ホールAホワイエ まちなかキャンパス長岡・展示ギャラリー (追加開催会場) |
| 実施期間 | 令和2年7月18日～令和2年7月22日 (5日間) ※令和2年7月30日～令和2年8月10日 (12日間) まで追加開催を実施 |
| <p>取組の概要 (授業、イベントはプログラムの次第を、その他 (例: コンテスト等) はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 例年、長岡戦災資料館にて長岡空襲体験画展を開催しているが、1945年の長岡空襲から75年の節目であるため、より多くの市民に戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えられるよう、規模を拡大して特別展として開催した。 平成18年度に長岡空襲の体験者が描いた体験画を募集し、収集した作品24点 (複製) の展示 書籍「長岡空襲60人の証言」の挿絵26点 (原画) の展示 長岡空襲からの復興に関するパネルの展示 長岡空襲体験画作者の証言DVDの上映 | |
| <p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間中の来場者は526人。(※追加開催の来場者は含まない) 来場者アンケートでは、次のような声があった。 「絵が思っていたよりリアルでおどろいた。最初は少し見学するだけのつもりだったが、見入ってしまった。戦争をストレートに伝える展示だった。」 「体験画と証言の上映により、平和について改めて考える機会となった。体験者の思いにふれることができ、来てよかった。」 | |
| <p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染対策に留意しての開催であったが、想定以上に多くの来場があり、長岡空襲から75年の節目の年にしっかりとその悲惨さや平和の尊さを市民に伝えることができた。</p> | |
| <p>課題</p> <p>来場者の年齢の内訳は、10～30歳代が9%、40～50歳代が10%、60歳以上が81%と若い世代の来場者数は物足りない結果となった。(アンケート回答者の年齢内訳) 30歳台までの若い世代や子供の親世代へのPRが課題である。</p> | |
| <p>取組で使用した素材について (図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p> <p>長岡空襲体験画複製、書籍「長岡空襲60人の証言」原画、戦災写真、体験画作者の証言DVD</p> | |
| <p>上記素材の共有の可否 (取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能 (素材を添付してください) <input checked="" type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p> | |

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。